R7夏季大学　【第4講座感想】

【オンライン】

○命が分解と合成を繰り返しながら、変化しながら続いているという考えが私にとって新しく、視野が広がりました。動的平衡は私たちの生きる世の中のさまざまな場面で保たれ、つながれてきたのだと知りました。分解が合成を上回る図では命のはかなさを感じましたが、時に大きな変化によって崩れることもあっても、変化しつないでいこうとする命の強さも感じました。変化が大きいこの時代で対応していく力としても大切だと思いました。

○最後まで（特に岡田監督とのやりとり）うかがう中で、細胞や分子の集合としての「個性」は相補性の理論で説明できるのか、そもそも「個性」はどこに宿るのか、という疑問が出てきました。示唆に富むお話をうかがうことができて、充実した時間でした。ありがとうございました。

○福岡先生が今回で最後なのは残念ですが、この夏季大学で福岡先生にお会いできたことは、私にとって大きな影響を受けるものとなりました。ありがとうございました。

○関西万博でのご活躍もあり、今が旬の講師ということでとても興味深く聞かせていただきました。監督がいらなくなるという点では私たちが目指す探究的な学びや自由進度学習も共通する点があるように感じられました。

○生命の相補性、利他性、動的平衡、生命観など、難しい言葉や内容が多く私自身もまだ理解が追いついていないところがあるのですが、生命や生態系のバランスは生きている人間にとっても深く関わっている内容だからこそ、子どもたちにも噛み砕きながら伝え、自分事として興味を持ってほしいなと感じました。また、大阪万博での展示もとても興味深く、動的平衡や生命の持つ利他性を感じられる建築や展示を見てみたくなりました。

○今年も大変示唆に富むお話を伺うことができ、とても豊かな時間をいただきました。特に、利他性や相補性の観点から「死」を意味づけていただいたことは、非常に心に響きました。ぜひまたお越しいただき、お話をお聞きしたいです。

○生命の素晴らしさを考える機会になりました。ありがとうございました。

○科学であり哲学（社会学）でもある示唆に富んだ講座でした。毎年参加していますが、質問も年々ファンの方ならではのものになっていることを感じます。岡田監督、坂本龍一さん、昆虫のこと、などまだまだ話の題材はあることから、アンコールということで来年もぜひ講師としてお願いいただきたいです。

○生物の身体の中で分解と合成を繰り返すことが、エントロピー増大の法則に逆らうために行われていること、またその行為が故に生命の有限性があり、その有限性は最大の利他的行為であることを学び、視聴している某朝ドラの影響で「何のために生まれて何をして生きるのか」考えている昨今でしたが、ただ生きることで十分利他的な存在であると思うことができ、その上で、少しばかり利己的な面も認めつつ、生きていきたいと思いました。

○福岡先生のお話は今年で三回目でした。いつも近視眼的なところで物事に追われている私を、大きな視点あるいは、学びの本質の部分へと立ち返らせていただけることをありがたく思います。今回も、改めてこうやって学び返す機会をいただけたことに感謝です。教育の本質も、物事を長期的、巨視的にみる目を失わないことが翻って目の前の問題に対するよりベターな解を与えてくれるのだと思います。ありがとうございました。

○動的平衡がエントロピー増大の法則に従っているために、老化であったり、死であったり、生命の危機と言えるものに直面するのかなと感じました。では、動的平衡のバランスをエントロピー増大の法則を打ち消す方向に保つにはどのようにしたら良いか。それが分かれば、老化の仕組みに迫れると思いました。生命のメカニズムについて考えさせられる良い時間となりました。ありがとうございました。

○大学の生物の授業の復習のようでした。万博に行くので、行ってみたいと思います。輪っかが坂道を上るモデルは、どんな過程で思いついたのか、あえてあれでモデル化する意味を知りたいなと思いました。

○福岡先生のお話にあったように、現代社会に蔓延している機械論的な生命観からは、一見、合理的で効率的だと思える解決策や対処法が見出されるように思いますが、大局的な生命のあたたかさや受け継がれていくつながりのようなものが軽視されてしまう危険性があると思いました。自分や自分のまわりの命について、考えさせられました。ありがとうございました。

○福岡先生のお話を３回お聞きしました。1年目の福岡先生の幼少期のお話から、生命を動的平衡の視点から考える今日のお話まで、とても興味深く聴かせていただきました。私にとっては、難しいところもありましたが、貴重なお話を聞く機会をいただきありがとうございました。

○初めて受講しました。生物の進化の過程も、細胞の協力関係の下、成り立っているのだと感じました。細胞レベルで協力したからこそ今の生物が存在しているのだから、人も潜在的にその性質を持っていてもいいはずだと感じました。

○大変興味深くお話を聞かせていただき、生命についての理解を深められたと思っています。弱肉強食の自然界においても、細胞は相補的に働き、生態系は利他性のネットワークによって成り立っているということは衝撃でした。きっとこれが人のより良い生き方、社会のあり方にも通じるのだと感じました。これからも、動的平衡、生命の不思議、ゆっくりじっくり考えてみたいと思いました。

○いろいろなことと繋がって、とても腑に落ちました。学校教育の中でも、「動的平衡」の考え方が取り入れられるようになったら、また世の中がよい方向に変わっていけるのではないかと思います。なかなか困難かと思いますが、ぜひ先生方も、この講義を生かしてほしいと思います。ありがとうございました。

○初めて、「動的均衡」という言葉を知りました。生命の不思議、奥深さを感じ、初めて知ることがたくさんありました。死は最大の利他的ギフトであるということで、別の生命に手渡されて形を変えて継続していくとお聞きし、無限ではない命ですが、死が決して全ての終わりではないのかなと安心した気持ちになりました。普段触れることができない、貴重な講義に参加することができてよかったです。福岡先生の著書等を調べて読みたいです。

○最後なのが残念です。

○生命を動的平衡観でとらえる話は大変興味深く聞かせていただきました。大阪万博に行って見たいと思いました。これからどんどん老いていく自分ですが、自分の生命を精一杯生きたいと思いました。ありがとうございました。

○夏季大学という機会が無ければ「生命とは何か」と考えてみることもなかったと思います。動的平衡という視点でお話しいただいて、考えていたよりもとても分かりやすく興味深く拝聴しました。生命とはとてももろくそれゆえたくましいものなのかもしれないと思いました。

○生命（生物）の見方が変わるお話で、大変興味深かった。

○毎年楽しみにしている講座です。今回が最後ということでとても残念です。中学生の質問にあった坂本竜一さんとの対談等のお話も是非聞きたいと思いました。

○生命とは何か、という永遠のテーマを、これほど分かりやすく解説してくれる動的平衡という概念に触れることができました。とても分かりやすく、感銘を受ける講座でした。

○動的平衡という視点を教えていただき、とても興味深かった。大きく変わらないために常にちいさく変わりつづけること、マイナーチェンジを繰り返していくことは大切なことだと思った。利他的な思考を今の世の中だからこそ大切にしていきたい。

○来月、大阪万博に行きます。動的平衡についての理解が深まり、受講出来て良かったです。ありがとうございました。

○昨年度に続いて今回も動的平衡を聴講できました。このお話を自分ごとに置き換えると骨芽細胞と破骨細胞のことが浮かんできます。健康寿命を伸ばすための大切な骨について子どもたちに伝えていきたいと思います。

○生命の誕生について、動的平衡の観点で教えていただき、個人的に少し考えるのが難しい場面等もありましたが、身近な事象で例えて頂いたり、視覚的にモデル化して頂いたものを見たりする中で、自分なりに生命の死とその死から他の生命に利他的に関わっていることを学ぶことができました。まだまだ勉強したりない点が多くありました。先生の教えを元に、これからも考えていきたいと思います。本日はありがとうございました。

○2年続けて聴くことができ、理解が深まりました。自分の体のように、自分自身も利己的でなく利他的に生きていきたいと思いました。

○動的平衡：生命は常に分解と創造を繰り返していること、分解のほうが優っていて、輪が少しずつ短くなっているという考え方をお聞きし、命の新しい視点を得ることができました。

○細胞一つ一つが生命であり、それを構成する原子もまた生命の一部であること、自分は確固たる個ではなく、動的平衡にあり、流れの中に形作られている物質なのかと、不思議な気持ちになりました。いずれ、地球や宇宙を構成する粒子になり、それがまた新たな生命の構成粒子となり続いていく。そう考えると、地球、宇宙、エネルギー、もともとは一つだったという考えにも自然と納得がいきました。

○利他性と言うと、自己犠牲ではと考えてしまいがちだったのですが、自らの進化または環境の持続のための利他性というお話をお聞きして、利他の意味の捉えを見直すことができたように感じました。

○なるほど！というものもあれば、まだ頭の中でぐるぐるとしていることも多々ありです。動的平衡、利他的、エントロピーなどのキーワードをあらためて考えてみたいと思いつつ、手元にある先生の本をもう一度読み返したいと思います。ありがとうございました。

○毎年先生のお話を楽しみにさせていただいております。動的平衡の話をお聞きして、私が印象に残っているのは、つくることより壊すことを優先させていることです。そして、この動的平衡のお話は、命だけでなく、社会の仕組みや生活の中のことにもつながっているなと感じさせていただきました。物事の本質をお聞きすることができ、大変楽しかったです。ありがとうございました。

○3年間聴講しました。3回ともほぼ同じ内容なのに理解がだんだん深まってきたように思います。ありがとうございました。

○「動的平衡」、難しい言葉でしたが、38億年続いてきた生命、1人の人間の一生、日々更新されている自分自身と結びつけながら、自分なりにイメージを膨らませて聞くことができました。「変わらないために変わり続ける」というお言葉が、考え方が硬直化しがちな自分にとってはたいへん心に響きました。ありがとうございました。

○大変興味深く聴講させていただきました。ご著書も拝見しましたが、講演も感銘を受けました。ありがとうございました。

○学級経営に役立ちそうでした。

○利他的・相補的な生き方を私たち人間もしていきたいと強く思います。それには、自然に触れる大切さを先生のお話から感じました。

○すごく東洋的な思想と通ずるものがあると感じました。昨年に引き続きだったので動的平衡がわかりました。私も「いのちの動的平衡館」で先生の理論を丸ごと体験してみたくなりました。ありがとうございました。

○動的平衡のドットが動く動画が美しくて大好きです。今回も講演の中で見られて良かったです。ドットのヒトが男性と女性の区別があったとのことで驚きました。これからもじっくり見たいと思いました。エントロピー増大の法則に抗って、余剰はギフトで手渡して、どんどん壊しながら生きていくのが良さそうだと納得してとてもすっきりしました。ありがとうございました。

○福岡先生の著書をかねてから読んでいますが、より理解が深まり、ますます期間中に万博に行けるよう調整したいと思いました。

○生命が絶える事のしくみが理解できたような、それにも意味があること、自然に受け止めること、自然の流れを変えないこと、そして最後に輪を大きくすると長生きできるのかなと単純に思ってしまいました。もう手遅れですかね。動的平衡論を初めてお聞きしましたが、生命体の一生から人間社会の仕組みまで説明できる素晴らしい理論だと思いました。

○動的平衡と生命について、理解を深めることができ、精神性が高まりました。『Gift』がとても印象に残り、今後の子どもへの関わりに深みが増しそうです。ありがとうございます。先生のご体調が心配になりました。どうぞお大事になさってくださいますよう、お祈りしております。

○昔、テレビで福岡先生が、豊臣秀吉の体を作っていた物の一部が今日はあなたの体を作っているかもしれないとおっしゃっていたことを思い出しました。生命の流れの中で、自分が存在している数十年間を奇跡のように感じます。福岡先生のお話や本は、理系の本でありながらいつも哲学を感じます。死は最大の利他的行為であるという考えは、死の辛さを少し癒してくれるように思いました。ありがとうございました。

○昨年に続き受講しました。聞けば聞くほどに興味が湧く内容に魅力があります。

○話の内容は面白かったが、去年の内容とほとんど同じかなと思い、ちょっと残念に思いました。

○とても興味深いお話でした。

○本年度もとても興味深いお話をお聞き出来て感激しました。講演のみならず、質疑・応答では、福岡先生の見識の深さや人間性、ユーモアなどが存分に感じられました。是非、また機会がありましたら、ご講演をお願いします。

○生命には、利他生があるという福岡先生のお話を伺ってそうあって欲しいとしみじみ思う今日この頃の世の中を思い起こしました。

○神秘的なお話をありがとうございました。生命の尊さやはかなさ、また利己的な利他的な考え方など多くのことを学ばせていただきました。またお話をお聞きできること楽しみにしております。

○ちょっと難しかったですが、興味深い内容でした。ありがとうございました。

○今回の講座では動的平衡や体の分解などのことについて学ぶことができました。説明などがとてもわかりやすかったです。

○合成と分解のお話が人生観に関わる興味深いお話でした。

○興味の持てなかった大阪万博でしたが、「いのち動物平衡」館に行ってみたくなりました。福岡先生、ありがとうございました。

○動的平衡とはを学び、ものの見方、解釈が広がった気がしました。特に、食べ物は体を入れ替えるための流れであり、絶えず流転しているという言葉が、これまで学習してきた概念とは違った見方ができました。

○自然科学分野で福岡先生のお話が聞ける機会は大変貴重でした。ありがとうございました。

○福岡先生の大ファンで、週刊文春をよく買います。福岡先生のエッセイに触れるたび、興味関心の幅広さと深さに感動します。今日のお話でも、生物の死について、死もまた利他的だとおっしゃっていましたし、どんどん入れ替わっていく分子の一つのように人もまた、どんどん入れ替わっていく流れの中にあると改めて感じました。しかし、福岡先生は、その一粒一粒にたゆみない関心をお寄せくださっていると感じています。

○毎年受講させていただき、今年が最後のご講演ですが、ようやく動的平衡について馴染んできたような気がしながら拝聴することができました。「仕事が厳密に決まっているなら、相補性や利他性にはならない」コロナ禍のせいにはしたくはありませんが、なんだか世の中の役割を明確にしすぎて、良い意味の忖度がないのが寂しいと感じました。またのご講演お待ちしています。

○専門的知識に触れることができ、興味深く聞くことができました。少し難しい部分もあり、自分で調べてみたいと思いました。また、ぜひ、時間を作って大阪万博に行ってみたいと思います。本当にありがとうございました。

○昨年も講座に参加しました。自然科学の話だけれども、福岡先生のお話は詩的で言葉が美しく、印象に残りました。

○生命とは何かということを考えるにあたって、一つの見方としての動的平衡があり、大きく変わらないために小さく変わる努力をし続けているものという見方もあることを知りました。死というものは動的平衡という視点からも、利他性という視点からも、ごく自然なことであり別の視点からも受け入れていくことができるように思えました。興味深い話を聞くことができました。ありがとうございました。

○福岡先生の話を聴けるのは、貴重だと思います

○大阪万博や生命に関する興味深い話をありがとうございました。

○作りながら壊していく　新しいものができるために壊していくことも大事だということ　相補的、利他的に生きること　自分のテリトリーを決めてそこだけじゃない生き方や働き方を率先してきたいと思いました。

○他と関わりながら変化していく、生きていくことは変化すること、死について、現在の社会の問題など、様々なことを感じながらお話を聞かせていただきました。

○動的平衡という観点から、普段はあまり考えることのない生命とは何かという問いについて考えることができました。生命は利他的だという考えに新しい視点を持つことができました。人類は手に負えないくらい増えてしまったり、本来自然に調整されていくべきところに手を入れてしまったりする利己的な部分と、本質的な利他的な部分を持っているのかもしれないと感じました。興味深い講座の企画をありがとうございました。

○動的平衡…最初はとても難しい話なのではないかと思っていましたが、とてもわかりやすく教えて頂きました。ありがとうございました。変わらないために変わり続ける、分解と合成の絶え間ない均衡。歳をとってくると変わること避けてしまいがちですが、大切なことだと改めて感じました。

○動的平衡がまさに生命の営みなのだということがよくわかりました。

○なぜ壊し続けるか、をお聞きしてあらためて動的平衡の凄さを感じました。

最後のご講義という福岡先生の気合も感じました。ありがとうございました。

○動的平衡について、今回初めて知ったが、図や映像を使いながらわかりやすく講演していただけ、とても興味深かった。

○福岡先生のお話を聞ける幸せな時間でした。福岡先生のご活躍をお祈りします。

○福岡先生の講座も３年続けて視聴させていただきました。何回聞いても、そうだなあと納得があり、変わらないために変わり続けるは座右の銘となっています。昨日からの４講座、どれも素晴らしかったと思います。長野上水内教育会の役員、幹事、そして事務局の皆様、ありがとうございました。お疲れさまでした。

○「生命は機械ではない。生命は流れだ」という言葉を講演を聞いた後に見返し、より一層心を動かされた。生命は常に動きながら、バランスを保っている。生命は動的平衡であると知り、生きていることに明るさや美しい意味を感じた。

○最後のアニメーションが非常に分かりやすく、死は最大の利他的行為であるという生命感が胸に落ちた。一見難しそうな話を分かりやすく講演していただき、ありがとうございました。

○たくさん学べました。ものの見方を新たにできた思いです。

○新しい視点の見方でよかった

○生命について大きな視野を持つことができました。大阪万博にも行きたくなりました。本日はありがとうございました。

○生物だけでなく，組織・社会の在り方について考える機会となりました。

○はじめてのお話をお聞きしましたが、人間として細胞レベルで自己を振り返る貴重な機会となりました。１つ１つを大切にし、今を精一杯生きていこうと思いました。

○昨年度も拝聴させていただきました。生物の維持に関する視点がとてもよくわかり、興味深く聞かせていただきました。今回で最終回となり残念ですが、また機会がありましたらよろしくお願いいたします。

○福岡先生のファンです。本は数冊読みました。3年間お聞きしました。今回は同じ内容が多かったです。絵画にまつわる話とか、海外で研究されていた時代の苦労とか、そんな話もお聞きできたらよかったかもしれません。3年間ありがとうございました。

○「世界最古の木造建築物の法隆寺は生き物として捉えることができる」など、生物、生きているということについて興味深いお話だった。

○動的平衡の奥深さ、考えさせられました。本を購入してゆっくりと考えてみたいと思っています。

○動的平衡という生物、いのちの原理について理解を深めることができました。ありがとうございました。特に、過剰なものはストックせずにギフトすること、そしてそれの見返りを求めずギフトし続けることが生命全体が成り立つうえで重要なシステムであることに共感いたしました。

○まず、万博のお話が聞けてよかったです。つくることより壊す方が優先、変わらないために変わり続けるといったお話は、聞いたことがあったように思いますが、今回の話の流れであらためて聞いて、しっくりきたように思います。会場での質問についてはとても共感しましたしそれに対する先生の回答もまた納得がいった感じです。私の娘が先生の大ファンです。今日の話をしてうらやましがらせようと思います。ありがとうございました。

○初めて参加しましたが、とても興味深いお話でした。ありがとうございました。

○生命や人体の不思議をわかりやすくお話しいただき、とても興味深く聞かせていただきました。互いに支えあって生きていることや改めて感じることができました。

○一番楽しみにしていた講座でしたが、期待以上の内容で、夢中になってお話をお聞きしました。以前から知っていた方ですが、初めて聞くような方にもとてもわかりやすい内容で、改めてお聞きして、自分自身の理解がさらに深まる貴重な機会にもなったと思いました。生命は、エントロピー増大の法則に抗しているということ、そのために壊し続けているということ、自分の人生観が変わるような衝撃を受けた時間でもありました。

○動的平衡についてモデルを示していただきイメージすることができました。人の生き方にも通じるお話でした。自分の生活を見直してみたいと考えさせられました。

○初めて参加しました。難しいと身構えていましたが、わかりやすく説明してくださり、ありがたかったです。「死があるから新しい生がある」ということがすんなりと自分の中に入ってきました。動画もわかりやすく、物事を知らない私にも参考になりました。自然をもっと見つめて、自分のことや子ども達のことをこれからも考えていこうと思いました。ありがとうございました。

○人生を考えさせられるお話でした、ありがとうございました。

○昨年に続いて福岡先生のお話を伺うことができ、自分なりの理解をさらに深めることができました。哲学と科学が同じ方向性で人の命を語っていることを知り、感銘を受けました。ありがとうございました。

○学級経営、学校経営に利他的、相補的な考え方、動的平衡の考え方を当てはめたらどういうことになるのだろうとお話を伺いながら考えていました。岡田監督とのお話も参考になりました。分解と生成を繰り返しながら、学級も学校も進んでいき、よりよいものとなっていくのかなと感じました。

○昨年度も福岡先生のお話を受講しましたが、動的平衡について理解が深まりました。我々生物は何か見返りを求めて行っていることでも細胞や生物は利他的、相補的にギフトをしながら生きていて、見返りではないことは何か人間、学校的には言えば人間性に繋がっていくような部分を感じ得ました。可能であれば来年度もお聞きしたいなと感じました。ありがとうございました。

○生命の有限性について、「死は最大の利他的行為」ということになるほどと思いました。

○とても興味深い内容でした。ありがとうございました。

○参加してとても勉強になりました。

○福岡先生の「動的平衡」については以前から関心を持っていたので、今回このような形で一般向けに分かりやすくお話しいただき、とても充実した学びになりました。

○大きく変わらないために小さく変わり続けている、法隆寺の例えが分かりやすかったです。長期の抗ヒスタミン剤はより過敏な体質になり薬が効かなくなると言うお話がありましたが、ウイルス性の風邪に抗生剤を与え、菌による風邪に抗生剤が効かなくなってしまうことと、同じようなものなのかなと思いました。その生命は終わっても、新しい命につながっていくと言うエントロピー増大の法則がすごいた思いました。

○もともと興味のあった内容だったので、お話を聞けて良かった。

○普段全く聞かないような内容のお話を聞けて面白かった。

○普段の教育活動では、考えないような内容で、夏休みの少し時間ある時の話題として、とても良い勉強になりました。ありがとうございました。

○生命の動的平衡として、大切な相補的、利他的な考え方は、今の学級経営でも大切にしていきたい視点だと改めて感じました。自分の分担だけ取り組んでいると、必ずほころびがうまれてくるというお話を肝に銘じて、自分自身の仕事への取り組み方も改めていこうと感じました。ありがとうございました。

○科学的でもあり哲学的でもあり色々と考えさせられた講演でした。

○とても参考になりました。

○大阪万博へ行き、体験してみたいという気持ちになった。

○新しい視点からの捉え方を学べて面白かった。

○普段、なかなか触れることがない分野のお話をお聞きすることができ、たいへん有意義な時間でした。「死は、最大の利他的行為である」「死によって、別の生命へギフトをしている」「死は生命の流れの中で起こる」等、印象に残る言葉をたくさんいただきました。ゆっくりと受け入れていけたら良いなと思います。

○動的平衡の意味がよく分かりました。とても面白かったです。今まで以上に精いっぱい生きようという気持ちになりました。命を燃やしたいです。

○大変興味深く拝聴いたしました。創ることより壊すことを多くやっているということは、生命だけでなく、組織でも大切なことと感じました。ありがとうございました。

【参集者】

○ご著書を読んだことはあったものの、直接説明していただいてより理解が深まりました。

○わかりやすい話で大変よかったです。

○直接お聞きできるとは思ってもおりませんでしたので、今日の日をとても楽しみにしておりました。Zoomも聞きやすくよいですが、やはり直接お話をお聞きできるということは幸せに思いました。身体に取り込んだものが変化していくことが生きていくこと、とすれば、学び、利他的にあり続けることが生きることであると背中が伸びる想いで聴かせていただきました。

○３年間でようやくひとつながり完結したと思いました。本を読んだだけでは十分でなかった動的平衡に対する理解が一層深まりました。説明のためのイラストレーション（動画）がとても美しかったです。

○利他性の話が興味深かった。この利他的行為の意味について、福岡伸一先生からのメッセージとして受け取りさらに深く考えてみたい。

○チーズとネズミ　ガソリンと車に置き換えた機械論の説明が分かりやすくとても理解しやすかったです。例えを用いたお話が多く楽しみながら知識を深めることができました。すごく興味深かったです。生物の死や分解、燃焼など、元素レベルでは物質が別の形に移動、再構成されており、全体（世界）的には総量は変わらないということなのかと思いました。

○改めて動的平衡のご講義を頂き、確認したり、自分の頭の中を整理したりしながら拝聴することができました。「動的平衡は利他に通ずる」の著書につながる面があり大変興味深かったです。「地球自体が生きている」まったく同感です。人間は地球の産物だと思っているので胸に落ちることが多々ありました。

○生命の不思議と素晴らしさを感じました。生命の動的平衡の観点で世界情勢や環境破壊を考えていくと少しでも、いい方向に向かうのにと思いました。

○内容は少し難しかったが社会との関係性などとても興味が持てました。著書を通してもう少し勉強しようと思います。

○想像通り面白かったです。

○テレビで観ているままの福岡さんでした。本を見たり、YouTubeを見たりしましたが、渡しには少し難しかったです。もっと勉強しなければと思いました。死は最大の利他的行為である　が心に残りました。

○昨年に続き、大変学びある講義ありがとうございました。

○直で質問できて感謝している。とても興味深く時間が早く終わってしまった。また来年も来ていただきたい。

○高校時代に読んだ「動的平衡」の本、当時は難しくて理解できないまま大学４年生になりました。ぜひ生でお話をお聞きしたいと思って参りました。「大きく変化しないために変化する」この考え方がやっとわかった気がします。ありがとうございました。

○福岡先生の話は何回聴いても新しい発見があります。来年も呼んでいただきたいです。

○半分は既読の内容でしたが、新たな話もあり、直接お聞きすることで本で読んだのとはまた違う印象もあって有益でした。

○大人が多く集まるだけあって難しい言葉もたくさん出てきたけれど、その都度説明していただけたのですごく嬉しかったです。

【運営面】

○ひとりの複数質問は避けて後に回してもよいかと思いました。

○机があるとありがたいです。

○一般にも公開していただけることが大変ありがたいことで感謝です。長水教育会の夏季大学の内容が大変充実しており現役の先生方は幸せだなあと思います。改めて、教育には人間の根源を問う教育哲学が必要だと思いました。

○モニターが低く資料がよく見えなかったのが残念でした。

○こんな少人数で福岡さんの講義か聞けて幸せでした。

○丁寧なご案内と当日の準備ありがとうございました。教員になってからも参加したいです。

○対面参加が楽しいです。質疑の時間が長いのもよかったです。

○オンライン受講があってありがたかったです。

○素晴らしい講師陣で、長水夏季大学の充実ぶりに驚くばかりです。良い機会をありがとうございました！

○オンラインで受講させていただき、よかったと思います。今後もハイブリッド開催の方向でよいと思いました。ありがとうございました。

○暑い中駐車場の案内など運営側の先生方に大変お世話になりました。ありがとうございました。

○貴重な講演を拝聴させていただきありがとうございました。

○ネット環境が重くなるのはたくさんの参加者が顔出しで参加されるからではないでしょうか。参集の参加者がいるならば、オンラインの方は画面オフでいいと思います。(ネットで見ている側も、他の方の顔は別に見たくないので）

○特にありません。今年も楽しく受講させていただきました。ありがとうございました。

○若い世代の参加さらには質問の時間もあり、教職員だけではない幅広い方々が参加できる夏季大学の魅力を感じることができました。

○明日もありますが、自分は今日が最終日なので、担当の先生方希望調査から、準備、当日の運営までありがとうございました。駐車場係の先生はありがたかったのですが必要でしょうか。お身体が心配です。

○シニアから中学生まで共に学ぶ素敵な大学でした。ありがとうございました。

○素晴らしい講演を、開催して頂き感謝致します。ありがとうございます。

○参加者の中には、マイクがうまくつながらない、トラブルで突然つながらなくなったという方もいるので、司会の方で代読できないかどうか気になった。

○オンラインで参加できるのは大変ありがたいです。すばらしい運営で、興味深く参加できました。ありがとうございました。

○ホストによってミーティングが終了されてからこのアンケートが表示されました。この設定では、ミーティングの終了より前に退出した参加者はアンケートに回答できないのではないかと思います。チャットにアンケートのURLを送信して、参加者に開いてから退出してもらうようにして頂けると嬉しいです。回答者が少ないかと思うので、何らかの方法でアンケートに回答できるようにするといいと思います。

○講義が始まる直前に繋がるので、昨日も本日も不安感がありました。

入室可能時間が公表されているので、字幕を映し、マイクを切っておく事はできませんか？

○複数の講座がありたくさんの参加者がいるので、運営委員会の先生方は大変ご苦労いただいたと思います。ありがとうございました。

○プレゼンも、音声もとても心地よく拝聴することができました。

○今回立川さん、福岡先生を受講しましたが勉強になりました。感謝です。

○専門的で興味深い講座をありがとうございました。

【来年度への要望】

○中学生も参加しているようでしたので、北海道植松電機社長の植松努さんのご講演をいただけたら嬉しいです。大学の先生であれば、玉川大学の田坂広志さんの経営とか組織マネジメントに関する講義もお聞きしてみたいです。

○来年も福岡伸一さんをお願いします。

○小林晋平先生の授業を聞きたいです。

○奥谷まゆみさん、伊藤亜紗さん、西野博之さん、岡田武史さん、魚谷雅彦さん、平井一夫さん、イチローさん

○さだまさし

○ゴリラ研究の山極壽一先生

○福岡先生のお話は、何度お聞きしても心に落ちるので、何度でもお聞きしたいです。

○ぜひ、また福岡先生のお話をお聞きしたいです。よろしくお願い致します。

○東海大学陸上部監督　両角速先生

○生物や生命に関する研究者の講義を引続き、希望します。

○家庭とのかかわり方、最近難しくなってきましたので

○指導者という立場で、経験が豊富な方や、指導や組織について研究をされている方のお話を聞きたいです。例：スポーツの監督・コーチ、マネジメントや組織経営の研究者など

○福岡伸一先生（今年で終わりとのことですが、来年も是非受講したいと思いました）

○若松英輔先生　斉藤幸平先生

○非認知的な内容について

○ケイパピリテイについて

○過去にお呼びしていますが、山極寿一先生

○科学の講座は、動画があると分かりやすく本物はなかなか触れる機会が無いのですが本物はなかなか触れる機会が無いのですが少し見たり聞いたりできるといいと思います。

○堀田龍也先生、武藤久慶先生

○福岡先生、続けてぜひ。

○料理研究家の土井善晴さんの「ええかげんでええ」常識や周囲の評価にとらわれない自由な考え方とは（料理しながら講演なんてあってもいいかなと思いました）

○土の研究者　藤井一至先生の話を聞いてみたいです。「大地の5億年」の著者です。

○大隅良典先生のお話

○起業した方が会社を立ち上げるに至るまでのきっかけや経験のお話

○中野信子さん

○宇宙の話

○すぐには思い浮かびませんが、自然事象を新たな視点で紹介してくださる方がいらっしゃれば、お願いしたいです。

○天文学などの講座も聴いてみたいと思います

○福岡先生のような、人間の本質に関わるような研究を専門とされている方のお話をぜひ、次回もお願いします。

○様々な職種の方を希望します。

○今回で一区切りということでしたが、福岡先生の講座をもっと聞いてみたいです。

○小嶋悠紀さんの講演を聞いてみたいです。絵本作家の方の講義を聴いてみたいです。

○静岡大学名誉教授　吉村仁先生　（素数セミの研究）